

土木史と向き合い、河川技術と今後の水辺に視点をおきます。

「第41回土木史研究発表会・シンポジウム」を開催

公益社団法人土木学会 土木史委員会

公益社団法人土木学会（会長 谷口 博昭）は、6/19(土)に「第41回土木史研究発表会・シンポジウム」を開催いたします。

本シンポジウムは、「戦後の水辺と土木史」と題し、二部制で行います。第一部は、「洪水と確率—基本高水をめぐる技術と社会の近代史」についての基調講演をいただきます。第二部では、「土木史から考える、これからの水辺」に関するパネルディスカッションを行います。

どなたでもご参加いただけますので、土木史の理解を深めるこの機会に是非ご参加ください。

記

第41回土木史研究発表会・シンポジウム 「戦後の水辺と土木史」

【シンポジウム詳細】

1. 日時：2021年6月19日（土）17:25～19:25
2. 会場：オンライン（Zoomウェビナー）
3. 参加費：無料
4. 定員：500名
5. 申込み：<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp> （本部主催行事の参加申込サイト）
※お申し込み後に、参加URLへのアクセス情報をお送りいたします。
6. 申込み締切日：2021年6月18日（金）
7. 主催：土木学会土木史委員会 発表小委員会
8. 詳細URL：<http://www.jsce.or.jp/committee/hsce/> （土木学会 土木史委員会ホームページ）
9. シンポジウム プログラム：

■第一部 基調講演 「洪水と確率—基本高水をめぐる技術と社会の近代史」
中村 晋一郎 氏 （名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 准教授）

■第二部 パネルディスカッション
「土木史から考える、これからの水辺」
[登壇者]

中村 晋一郎 氏 （名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 准教授）
佐々木 葉 氏 （早稲田大学教授 / 土木史委員会土木施設の歴史
・文化的価値に関する調査小委員会委員長）

News Release



島谷 幸宏 氏 (九州大学名誉教授 / 土木史委員会災害に関する土木史調査研究小委員会 委員長)

[コーディネーター]

田中 尚人 氏 (熊本大学准教授 / 土木史委員会 副委員長)

※講演タイトル・講演者の詳細は、土木史委員会ホームページをご参照ください。

【お問合せ先】

公益社団法人土木学会 土木史委員会発表小委員会

事務局担当：小澤 TEL：03-3355-3559 E-mail: k-ozawa@jsce.or.jp